

項目		説明
試料・情報 の利用 目的 及び 利用方法	研究課題 名	高齢の治癒切除不能な胆道癌患者に対する化学療法の臨床的有用性について検討することを目的とした後ろ向き研究
	研究目的	2011年8月から2020年11月までに当院で化学療法を施行した75歳以上の治癒切除不能な胆道癌患者を対象に、化学療法の有効性及び安全性を検討することを目的とした後ろ向き研究である。有効性については、全生存期間を主要評価項目とし、その他、無増悪生存期間、奏効割合等を評価項目とし、安全性については、Grade 3以上の好中球減少、発熱性好中球減少症、食欲低下等の発現率を評価項目とする。
	研究対象者	2011年8月から2020年11月の間に、当院で化学療法を施行した75歳以上の治癒切除不能な胆道癌患者
	研究期間	西暦 2021年 6月 21日 ~ 西暦 2021年 10月 31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理についての責任者	当センター 研究者	上野 誠
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器内科肝胆膵肝胆膵
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし